猪名川町観光誘客アクションプラン

平成 28 年 3 月

猪名川町

もくじ

第1章	アクションプランの考え方	. 1
第2章	アクションプラン	. 2
第3章	成果指標	14

第1章

アクションプランの考え方

(1) アクションプランの位置づけ

本アクションプランは、同時に策定する「猪名川町観光振興基本計画」に基づき、基本計画で掲げた3つの目標ごとに、関係者が行動するための具体的方策を示したものです。

(2)計画期間

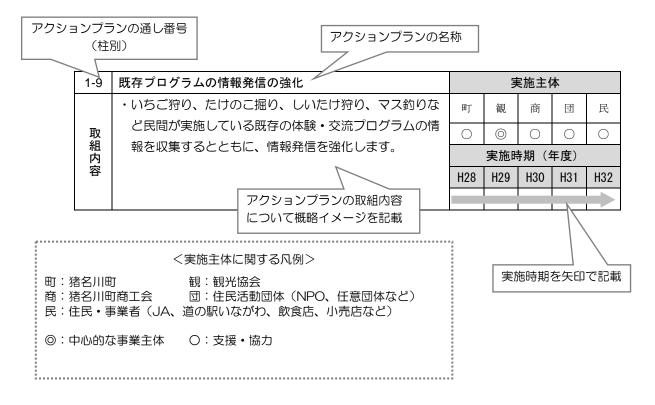
計画期間は、「猪名川町観光振興基本計画」に準じて、平成 28 年度~平成 32 年度の5 年間とします。

ただし、情勢の変化に応じて、必要な施策や事業は適宜見直しを行い、追加・修正を加えるなど柔軟に対応して取り組みます。

(3) アクションプランの構成

実施時期については、年度ごとに検討や事業の着手を始めるところから別表において矢 印で表し、毎年度の進捗状況の管理において、着手の有無を確認するとともに、その評価 を行えるようにします。

アクションプランに記載される内容は以下のとおりとし、実施主体について、中心的な 役割を担う事業主体と、支援・協力する主体を明記しています。



第2章 アクションプラン

ここでは、3つの取組方針ごとに分類した26のアクションプランを掲げます(再掲除く)。

取組方針 1 滞在時間の延長と観光消費の拡大を図ります

柱	取組	番号	アクションプラン
1 観光資源の魅力向上 とネットワーク づくり	① 既存の観光拠点・資源 の魅力向上	1-1	道の駅いながわ魅力向上事業 【リーディングプロジェクト】
		1-2	多田銀銅山活用事業 【リーディングプロジェクト】
		1-3	大野山魅力アップ事業 【リーディングプロジェクト】
		1-4	既存施設の観光的活用の推進
	② 観光資源の ネットワーク化	1-5	モデルツアーの企画及び推進
		1-6	周遊のための仕組みづくりの検討
	③ 新たな観光資源の発掘と創造	1-7	地域資源の発掘・活用の検討
		1-8	里山地区の活用の検討
2 体験や交流プログラ ム・イベントなどの 充実	① 体験・交流 プログラムの充実	1-9	既存プログラムの情報発信の強化
几天	② 新規のプログラム・ イベント等の実施支援	1-10	各種イベントの推進
3 食や土産物の充実	① 食や土産物の充実	1-11	食の情報発信と特産品開発の支援
		1-12	特産品開発の推進
		1-13	地域特性を活かした農業の推進

取組方針 2 猪名川町の魅力を積極的に発信します

柱	取組	番号	アクションプラン
1 町内における観光案 内機能の強化	① 公共施設での情報提供の強化	2-1	公共施設での情報提供の強化
	② 民間集客施設等での 情報提供の促進	2-2	集客施設との連携による情報発信 の強化
2 情報発信の強化	① 多様な情報発信媒体 や機会を利用した町	2-3	SNSやデジタルコンテンツの 活用による情報発信の強化
	外への情報発信の 強化	2-4	新名神高速道路の供用開始に あわせた誘客の推進
	② 事業者や住民と連携 した町外への情報発	2-5	事業者との連携による情報発信の 強化
	信の強化	2-6	親善大使による町のPRの推進

取組方針3 観光客の受入環境を充実します

柱	取組	番号	アクションプラン
1 猪名川町全体の"おもてなし"意識の醸成	① 観光に係る 住民活動等の促進	3-1	住民向け魅力再発見の機会提供
	② 事業者の「観光」に 関する意識向上	3-2	事業者向け観光関連セミナーの 推進
2 観光協会の強化	① 役割の明確化	3-3	役割の明確化に関する検討
	② 体制の強化	3-4	事務局体制の強化
3 プラットフォームの 形成	① プラットフォーム づくり	3-5	観光プラットフォームづくり事業 【リーディングプロジェクト】
	② 大学等との連携強化	3-6	大学等との連携強化
4 ハード面の整備	① 観光案内サインの 整備	3-7	観光案内サインの整備
	② トイレ等の観光関連 施設の環境改善	3-8	観光施設におけるトイレの整備 充実(再掲)

取組 方針

1

滞在時間の延長と観光消費の拡大を図ります

- ・ 滞在時間を増加させ、消費の機会を誘発
- ・ 観光による地域の活性化

1 観光資源の魅力向上とネットワークづくり

① 既存の観光拠点・資源の魅力向上

1-1	道の駅いながわ魅力向上事業【リーディングプロジェクト】	実施主体				
	●道の駅いながわの将来ビジョンの検討	町	観	商	· 可	民
	現在の道の駅いながわの課題やニーズを踏まえて、次のような整備を検討し、対応します。	0	0	0	0	0
	- 施設や駐車場の整備の検討		実施時	持期(4	年度)	
	・ 農産物の集荷体制の見直しや品ぞろえの充実	H28	H29	H30	H31	H32
取組内容	 地域農業情報センターにおける、観光客への町内観光地や飲食店に関する情報提供の強化 テイクアウト対応など飲食機能の充実 など ●観光拠点化の推進 					
						-
	道の駅を拠点とした観光周遊ルートの充実や、周辺での 農業体験などの取組を検討します。					
	●広域連携の推進					\rightarrow
	阪神北県民局事業の北摂里山博物館や、他の道の駅との 連携による情報発信など広域的な連携を推進します。					

1-2	多田銀銅山活用事業【リーディングプロジェクト】		身	€施主(本	
	●多田銀銅山遺跡保存活用計画の策定	町	観	商	团	民
	多田銀銅山遺跡の保存と活用のあり方について、地元住 民の意見も踏まえ、計画を策定します。	0	0	0		0
	内の念元の頃みん、計画を栄定しより。		実施問	芽期(⁴	年度)	
	 ●観光基盤の整備検討	H28	H29	H30	H31	H32
取組	地域内におけるトイレの整備や飲食・お土産などの販売、 飲食場所などについて検討します。		\Rightarrow			
内容	また、多田銀銅山地区における案内板の増設や駐車場の整備、公開可能な間歩・代官所跡の整備について検討するとともに、空き家活用の促進等を図ります。					
	●地区計画の活用促進					
	広根沿道地区については、地区計画を活用して商業的利 用等の土地利用の促進を図ります。					

1-3	大野山魅力アップ事業【リーディングプロジェクト】		ᢖ	施主	本	
	●大野山活用将来ビジョンの策定	町	観	商	团	民
	天文台、キャンプ場、駐車場の運営も含め、大野山全体 の将来像と維持管理のあり方を検討し、将来ビジョンを策	0			0	
	一定します。		実施問	詩期(4	年度)	
		H28	H29	H30	H31	H32
取 組	●大野山の環境整備					
内容	鹿などの有害鳥獣対策を強化するとともに、トイレ等の 施設の維持・補修に取り組みます。					-
	●施設やグラウンド等の活用の検討 ロッジ風小屋やグラウンド、キャンプ場や駐車場につい て、観光振興や環境保全の観点から資金面の確保を含めた 有効活用を計画します。			-		

1-4	既存施設の観光的活用の推進	実施主体				
	・ふるさと館や静思館、環境交流館等の既存の各施設につ	町	観	商	団	民
取組	いて、町外からの来訪者向けイベントの企画や、館内で	0			0	
祖内容	他の観光情報を提供するなど観光的活用を推進します。		実施時	持期(4	丰度)	
容		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

② 観光資源のネットワーク化

1-5	モデルツアーの企画及び推進		実施主体			
	・各観光関連団体及び事業者が具体的に連携する機会を生	町	観	商	团	民
取組	み出すために、町内をめぐるモデルツアーを企画し、推 ***	0	0		0	0
内容	進します。		実施問	詩期(△	年度)	
谷		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

1-6	周遊のための仕組みづくりの検討		実施主体			
	・町内事業者への集客を促すため、観光資源を活かした周	町	観	商	団	民
取組	遊のための仕組みづくりに取り組みます。		0	©		
内			実施問	持期(4	年度)	
容		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

③ 新たな観光資源の発掘と創造

1-7	地域資源の発掘・活用の検討		実施主体			
	・地域のまつり、伝統行事、芸能などの地域資源を発掘し、	町	観	商	団	民
取	情報収集を図るとともに、観光資源としての活用を図り	0	0	0	©	©
取組内容	ます。		実施問	, 持期(⁴	年度)	
容		H28	H29	H30	H31	H32
						

1-8	里山の活用の検討		実施主体			
	・里山、川、星などの地域資源を活かし、集客が見込める	町	観	商	寸	民
取	事業について取り組みます。また、それらを観光資源と	0	0	(0	0
取組内容	して活用し、地域の活性化に取り組みます。		実施問	, 時期(⁴	年度)	
容		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

2 体験や交流プログラム・イベントなどの充実

① 体験・交流プログラムの充実

1-9	既存プログラムの情報発信の強化	実施主体					
	・いちご狩り、たけのこ掘り、しいたけ狩り、マス釣りな	町	観	商	団	民	
取	ど民間が実施している既存の体験・交流プログラムの情	0	0	0	0	0	
取組内容	報を収集するとともに、情報発信を強化します。		実施問	·期(4	年度)		
容		H28	H29	H30	H31	H32	
						\Rightarrow	

② 新規のプログラム・イベント等の実施支援

1-10	各種イベントの推進	実施主体						
	・トレイルラン、サイクルロゲイニングなどのスポーツイ	町	観	商	団	民		
	ベントの企画や実施を推進し、観光振興につなげます。	(i)			(i)			
取 組	・山間部など生活環境への影響に関係のないエリアにおい	実施時期(年度)						
内容	て、ドローン関連イベントなど新たなニーズに対するイ		大心 ¹ H29	H30	+皮) H31	H32		
台	ベントの企画・実施を促進します。	H28	п29	пзи	пот	ПЗД		
	・休耕田を活用した体験・観光農業などに取り組みます。							

3 食や土産物の充実

① 食や土産物の充実

1-11	食の情報発信の強化	実施主体					
	「いなぼうはるさめ」などの特産品や「いながわ☆スタ	町	観	商	団	民	
取	ーフード」などのご当地グルメ、町内の飲食店など、食	0	0	0			
取組内容	や土産物の情報発信を強化します。		実施時	持期(4	丰度)		
容		H28	H29	H30	H31	H32	
						\Rightarrow	

1-12	特産品開発の推進	実施主体					
	・「猪名川ブランド」として価値を高めるため、そばなど	町	観	商	团	民	
取	の特産品のブランド化、猪名川町の風土に適した農作物の研究の競品を開かれます。	0				0	
取組内容	の研究・普及を図ります。 		実施問	詩期(△	丰度)		
容		H28	H29	H30	H31	H32	
						—	

1-13	地域特性を活かした農業の推進	実施主体					
	・道の駅いながわを核とした直売所での販売、手作り市の	町	観	商	寸	民	
取	開催など、充実を図ります。	0				0	
取組内容		実施時期(年度)					
容		H28	H29	H30	H31	H32	
						\Rightarrow	

取組 方針 2

猪名川町の魅力を積極的に発信します

• ターゲットを明確にし、それに合わせた方法での戦略的なプロモーションの展開

1 町内における観光案内機能の強化

① 公共施設での情報提供の強化

2-1	公共施設での情報提供の強化	実施主体						
	・道の駅いながわ、悠久の館、ふるさと館、日生中央駅前	町	観	商	寸	民		
町	情報プラザ INAGAWA など公共施設でインバウンド対	0	0	0	0			
取組内	応も含めて観光情報の提供を強化します。 ***ない取得がポニンス・アボスドによる寛中活動は企画		実施問	持期(全	丰度)			
内容	・猪名川町観光ボランティアガイドによる案内活動や企画 ツアーなどの PR を強化します。	H28	H29	H30	H31	H32		
						-		

② 民間集客施設等での情報提供の促進

2-2	集客施設との連携による情報発信の強化	実施主体					
	・町内外の宿泊施設や町外の人が多く立ち寄るショッピン	町	観	商	4	民	
取 組	グモールへの積極的な情報提供により、町の観光に関する情報発信を選択します。	0	0	0		0	
祖内容	る情報発信を強化します。		実施問	詩期(4	拝度)		
容		H28	H29	H30	H31	H32	
1							

2 情報発信の強化

① 多様な情報発信媒体や機会を利用した町外への情報発信の強化

2-3	SNSやデジタルコンテンツの活用による情報発信の充実	実施主体					
	・SNSや動画共有サイトへの投稿など、新たな情報媒体	町	観	商	团	民	
取納	を通じて情報発信の充実を図ります。	0	0	0	0	0	
取組内容		実施時期				(年度)	
容		H28	H29	H30	H31	H32	
						-	

2-4	新名神高速道路の供用開始にあわせた誘客の推進	実施主体					
	・新名神高速道路のサービスエリアにおける情報発信に取	町	観	商	団	民	
取組	り組みます。	0	0	0			
内			実施時期 (年度)				
容		H28	H29	H30	H31	H32	

② 事業者や住民と連携した町外への情報発信の強化

2-5	事業者との連携による情報発信の強化		実施主体					
	・交通事業者、旅行会社など、関係事業者の協力を得て、	町	観	商	団	民		
取組	観光情報の発信を強化します。	0	0	0		0		
内			実施問	詩期(4	年度)			
容		H28	H29	H30	H31	H32		
			l			\Rightarrow		

2-6	親善大使による町のPRの推進	実施主体				
	・「親善大使」の役割をあらためて明確にするとともに、	町	観	商	団	民
取	観光 PR のためのツールの提供、活動機会を設定するな	<u></u>				(i)
取組内容	ど協力体制を構築し、町外への PR 活動を推進します。	_	実施問	特期(4	上 <u></u> 年度)	
容		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

取組 方針 3

観光客の受入環境を充実します

・ ソフト面、ハード面からの環境づくり

1 猪名川町全体の"おもてなし"意識の醸成

① 観光に係る住民活動等の促進

3-1	住民向け魅力再発見の機会提供	実施主体						
	・住民自らが猪名川町の良さを理解し、発信できるように	町	観	商	団	民		
取	するため、住民向けの郷土文化や歴史の学びの場を提供	0	0		0	0		
取組内容	します。また、住民向けの魅力発見ツアーを開催します。	実施時期(年度)						
容		H28	H29	H30	H31	H32		
								

② 事業者の「観光」に関する意識向上

3-2	事業者向け観光関連セミナーの推進	実施主体					
	・飲食店などの事業者に対して、観光客のリピーターづく	町	観	商	団	民	
取	りに関するセミナー等を通じて、観光に対する意識の向		0	0		0	
	上を図ります。 		実施時期(年度)				
祖 内	上を図りより。		実施問	詩期(△	年度)		
取組内容	上で図りみり。	H28	実施 H29	時期(⁴ H30	丰度) H31	H32	

2 観光協会の強化

① 役割の明確化

3-3	役割の明確化に関する検討	実施主体				
	・町内外への情報発信、観光案内、連携制度の構築など、	町	観	商	寸	民
取	猪名川町の観光において観光協会が担うべき役割を明確	0	0	0	0	
取 組 内	にします。		実施時期(年度)			
容		H28	H29	H30	H31	H32
			\Rightarrow			

② 体制の強化

3-4	組織体制の強化	実施主体				
	・観光協会の役割の検討と合わせて、企画・実行体制の強	町	観	商	団	民
取	化を図ります。また、会則の見直しや PR 方法を検討し、	0	0		0	
取組内容	協会会員の増強に図ります。	実施時期(年度)				
容		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

3 プラットフォームの形成

① プラットフォームづくり

3-5	観光プラットフォームづくり事業【リーディングプロジェ	実施主体				
	クト】					
	●人材マップづくり	町	観	商	団	民
	観光に携わる事業者や団体、「人」の情報をデータベー	0	0	0	0	0
	スとして整理し、共有化を図ります。		実施時	持期(4	年度)	
		H28	H29	H30	H31	H32
	●情報共有の場づくり					
取 組	町内で観光に携わる事業者や団体などが取り組む事業の					
内容	情報共有・連携を図る場として、関係者会議を開催します。 					
	●プロジェクトのためのチームづくり					
	道の駅いながわ、多田銀銅山、大野山のリーディングプ					
	ロジェクトをはじめ、色々なプロジェクトを推進するため、					
	関係者が集まり、協議・検討するためのチームづくりを進					
	めます。					

② 大学等との連携強化

3-6	大学等との連携強化	実施主体				
	・大学や高校等と連携して、若い学生ならではの提案やア	町	観	商	団	民
取	カデミックな学術調査などを通じて、これまでと異なる	0	0			
取組内容	視点で猪名川町の観光振興に関する取組を推進します。	実施時期 (年度)				
容		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

4 ハード面の整備

① 観光案内サインの整備

3-7	観光案内サインの整備	実施主体				
	・町のサイン計画に基づき、統一的なデザインや表示によ	町	観	商	団	民
取	って、わかりやすく見やすいサインのあり方を検討し、	0	0			
取組内容	整備を推進します。	実施時期(年度)				
容		H28	H29	H30	H31	H32

② トイレ等の観光関連施設の環境改善

3-8	観光施設におけるトイレの整備充実(再掲)	実施主体				
	・道の駅ハながわや多田銀銅山、大野山など観光施設にお	町	観	商	团	民
取	ける清潔で使いやすいトイレの整備を推進します。	0				
取組内容		実施時期(年度)				
容		H28	H29	H30	H31	H32
						\Rightarrow

第3章 成果指標

ここでは、総合目標と3つの取組方針ごとに指標と目標値を掲げます。

総合目標 観光入込客数の増加

平成26年度:111万人



平成32年度:123万人

(考え方) 県報告の観光入込客数を基準に、イベントやゴルフ場は過去5年間の平均、観光施設等は過去5年間の最多人数あるいは伸び率を考慮して設定し、平成32年度の総数は約1割増の123万人を目指します。

取組方針 1 滞在時間の延長と観光消費の拡大を図ります(成果指標)

指標	現状	H32	考え方
道の駅いながわの他に、町内の観光地 に立ち寄ったところがある人の回答 (過去も含めて)	56%	65%	・現状は H27 年道の駅アンケート結果 ・他に立ち寄った経験のある人を 1 割弱増 やす
道の駅来訪者の一人あたり旅行消費 額(宿泊費を除く)	1,700円	2,000円	・現状は H27 年道の駅アンケート結果・道の駅いながわや他の場所で平均約 300 円の消費を増やす

取組方針 2 猪名川町の魅力を積極的に発信します (成果指標)

指標	現状	H32	考え方
観光ボランティアガイドによる案内 した人の数	1,600人	1,800人	・現状は H26 年度の総数 ・観光ボランティアガイドの活動紹介を強 化し、1 年間に案内する人数を増やす
観光協会ホームページのアクセス数	1	15,000人	・H27 年度末にリニューアルのため現状値は「一」 ・H32 年度1年間の閲覧者数 ・情報を積極的に発信していくことにより、アクセス数を増やす

取組方針3 観光客の受入環境を充実します(成果指標)

指標	現状	H32	考え方
住民アンケートによる観光施策満足 度	2.78	3.0	・現状は H25 年住民アンケート結果・5 段階評価(最高評価 5)・現状より高い評価を目指す
プラットフォームの参画者数		100人	・H28 年度以降に開催予定のため現状値は「一」 ・H32 年度末までに「情報共有の場」に 集う人数の5年間の累計数